

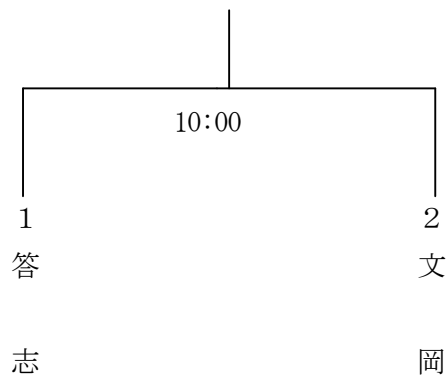
## 2012年度鳥羽・志摩中学校新人体育大会ソフトボールの部要項

- 1 日程 9月29日(土) 集合8:30  
監督・審判会議9:15 開会式9:30 試合開始10:00  
\*予備日・・・30日(日), 10月6日(土), 7日(日)・・・
- 2 会場 阿児ふるさと公園多目的広場
- 3 責任者 \*競技責任者および会場責任者:石井(安乗中)  
\*会場準備:各中学校ソフトボール部顧問・審判で8:30から行う  
\*ベース・ラインカー・石灰・スコアボード他:山本(文岡中)  
\*審判の弁当、飲料水:加藤(答志中)  
\*会計:石井(安乗中)  
\*審判依頼・連絡:石井(安乗中)
- 4 ルール 本大会規定及び2012年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準ずる。
- 5 大会規定
  - ① 競技方法はトーナメント方式とする。
  - ② ベンチ入り選手は18名以内とし、ベンチは若番を1塁側とする。
  - ③ 選手は1～99の背番号のついたユニフォームを着用する。ただし、やむを得ない場合は背番号のついた体操着でもよい。主将は10番、監督は30番、副顧問(コーチ)は31番、32番をつける。背番号がない場合のベンチ入りは認められない。
  - ④ 関係者のベンチ入りは3名までとする。できるかぎりユニフォームを着用する。外部指導者については、学校長が認め、登録をした場合に限る。ただし2名までとする。
  - ⑤ 得点差によるコールドゲームは、3回以降12点差、5回以降7点差以上のとき適用する。降雨の時は5回終了時点で試合成立。それ以前の場合は再試合とし、その判断は当該試合の専門部及び審判団で行う。
  - ⑥ 7回終了後同点の場合は、延長戦なしで8回からタイブレークを行う。
  - ⑦ シートノックは、後攻側から始めて5分以内とする。
  - ⑧ 打者、走者、次打者、コーチャーはヘルメットを着用する。
  - ⑨ 捕手はスロートガードつきマスク、ヘルメット、プロテクター、レガースを着用する。競技場内での投球練習においても、ヘルメット、マスクを着用する。
  - ⑩ 試合中は、ベンチ入り選手以外のグラウンド立ち入りは認めない。
  - ⑪ 試合中は、ベンチよりバックネット付近(後方も含む)での応援を禁止。
  - ⑫ 当該校関係者はバックネット裏への立ち入り禁止。
  - ⑬ 使用球はマルケン3号とする。(各校新品2球ずつ抛出)
  - ⑭ グラウンドルールは監督・審判会議で決定する。
  - ⑮ 大会運営においては、教育的配慮を最優先する。

## 6 その他

- ① 表彰は優勝のみとする。
- ② 選手宣誓は、前年度優勝校の文岡中学校主将。同校は優勝旗を持参のこと。
- ③ 優勝校は県大会への出場権を得る。
- ④ シートロック終了後、試合を行うチームでグラウンド整備を行う。
- ⑤ 事前に健康チェックをしておく。
- ⑥ ゴミは各自持ち帰り、処理の徹底をする。
- ⑦ 差し入れは、事前に断る。いただくことがあった場合は、学校に戻ってから飲食する。
- ⑧ 急病やけがは、救護の先生の手をかりて応急処置を施すが、連絡・移送については当該校顧問・引率者が責任を持って行う。
- ⑨ 雷鳴が鳴ったら、活動は中断する。（避難場所は、橋の下・倉庫等）
- ⑩ 津波等の避難場所は、文中校舎あるいはアリーナとする。

## 7 組み合わせ



8 審判 鳥羽・志摩ソフトボール協会審判部に（4名以上で）お願いする。